



練馬区立開進第一中学校

開進一中だより

平成30年度 第3号 平成30年6月26日発行

植樹記念式典を行いました

校長 古山 真樹

6月21日(木)に紅枝垂れ桜^{べにしだれさくら}の植樹記念式典を行いました。これは地域にお住まいの菅又 修三郎^{すがまたしゅうざぶろう}様が今年初め、新たに本校校庭(体育館の東南)に7本植えていただいたことを記念しての会です。紅枝垂れ桜そのものは、まだ50センチぐらいの高さですがこの春立派に花を付けました。(3月に学校HP掲載)

菅又さんは開進桜友の会の代表をされています。現在82才になります。平成24年度にも校庭に河津桜^{かわづざくら}を植えていただきました。この練馬に美しい桜を後世まで残していきたいという純粋な気持ちで本校のみならず、他の小中学校、町のあちこちにも河津桜、そして今回の紅枝垂れ桜を植えてくださった方です。

当日は、練馬区議会議長小林みつぐ様、本校同窓会長沖山一雄様を始め30名近くの方が集まり、まず会議室で式典を行い、その後校庭に出て植樹記念碑を建てました。(裏面に写真を掲載)

今は小さな桜ですが、10年、20年そして50年後の開進第一中学校のシンボルとして美しい花を咲かせ、開進一中生のみならず、多くの地域の方の目を楽しませるに違いありません。菅又さんの地域の将来を見つめてのこの行動には本当に頭が下がります。地域のために、将来のためにというこの尊い精神には感謝以外ありません。この純粋な気持ちはなかなか真似のできるものではありませんが、地域貢献、未来貢献という気持ちは我々ももち続けていきたいと思えます。君たちもぜひ心に留^{とど}めておいてほしいと願います。

今月の一句

万緑^{ばんりょく}の中や吾子^{なかにわがこ}の歯生^{はは}え初^はむる 中村草田男^{なかむらくさだお}

この俳句は、中学校のすべての国語の教科書に掲載されている有名な句です。「うれしい」「喜び」など一言も書かれていませんが、我が子の成長を喜ぶ親の気持ちがあふれるほど感じられる俳句です。

「万緑」は辺り一面の木々の緑のこと。「吾子」は我が子の意味。もう意味はわかりますね。

春、桜が散る時期に合わせるかのように辺りの木々は一斉に新芽を吹きます。初めは小さく頼りない一枚一枚の葉がぐんぐん大きく生長していき、今の時期には新緑から深緑^{しんりょく}へと色も深みを増し、太陽の光^{ひかり}を遮るほどに生長していきます。まさに爆発的な生命力を感じます。我が子の歯が生え始めたということは生後6ヶ月ぐらいでしょうか。周囲の緑の生命力そして我が子の成長が合わさった生命賛歌と言える俳句です。

さて俳句からは少し話がそれますが、人間の子どもたち、赤ちゃんはゆっくりゆっくりと成長を遂げていきます。初めて笑った、這い這いをするようになった、立ち上がった、そして歩くようになった、言葉(単語)をしゃべったなど、親は子どもの成長一つ一つにたいへんな喜びを感じながら我が子を育てます。親は子どもの成長^{せいじ}が生きがいです。ですから逆に食欲がない、熱を出したなどとなると、寝ずの番で自分の身を削ってでも看病^{けんしんてき}するのです。そうした献身的な愛情があったからこそ今の君たちの命があるのです。人間の子は成長までに時間がかかります。親の慈しみ^{いつく}、愛情があつて始めて成長してきたということを思春期の君たちにも理解してほしいと思えます。

包み込むような親の温かい愛情が伝わってくる俳句から、まだ君たちには実感として捉^{とら}えるのは難しいかもしれませんが、少しでも親の気持ちを推し量^{おほはか}る機会としてほしいと思えます。

「紅枝垂れ桜」植樹記念式典に 代表生徒7名が参加しました

6月21日の植樹記念式典には、2年生から、生徒会役員の野崎くん、下村さん、久保さん、そして1年生からは、学級委員の佐藤くん、伊藤さん、青木くん、岡田くん、計7名の生徒が代表として参加しました。そして、地域の方と一緒にスコップで記念碑に盛り土をして、記念写真を撮りました。

東南角に植えられた「紅枝垂れ桜」は、学校の外からもよく見えます。卒業して10年、20年たった頃、大きく成長した「紅枝垂れ桜」を目にして、今日のこの日を思い出すことでしょう。



平成30年度セーフティ教室を 実施しました 6月25日(月)

練馬警察署からスクールサポーターの門野さん、丸山さんをお招きし、中学生が巻き込まれる可能性のある犯罪について、また、SNSの怖さについて、映像を交えてご講演をいただきました。大丈夫と思っている、いつのまにか個人情報を漏洩してしまったり、出会い系サイトではなくても、いつのまにか脅されるようになって、とても怖いと感じたのではないのでしょうか。そこには、いつも心の隙や油断があるように思います。スマートフォンなどを持っている人は、使い方について家族と十分に話し合い、ルールを決めて使用することが大切だと改めて感じた講演会でした。



とても暑い体育館でしたが、みんな真剣に耳を傾けていました。

スクールサポーターの方にご講演
のお礼を述べる三年の松澤陸くん



まもなく本校の大規模改修工事が始まります！

今年の7月から10月にかけて「北校舎の外壁と屋上防水」、そして、平成31年の7月から10月にかけて「南校舎・渡り廊下の外壁と屋上防水」、さらに、平成31年9月から平成32年の2月にかけて「格技棟外壁と屋上プールの改修」を行います。

生徒の安全を第一に考え、さらに教育活動への影響を最小限に抑えながら工事を実施いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
(7月中旬から北校舎外周に足場を組みます)



古くなったこの
プールとも来年の
夏でお別れです